

令和2年度 目黒日本大学幼稚園 自己評価票

〔本園の目指す幼稚園像〕

本園は児童樂園として開園以来、子どもたちの自発的活動に重きをおく自発主義を理想としてきた。しかるに本園の第一義的役割は、子どもたちにとって樂園でありつつも、一人ひとりの生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の実践にある。そして日本大学の教育理念たる「自主創造」へつなげていくことである。

〔本園の特長及び課題〕

特徴

- ・ 様々な体験活動を通して豊かな感性を育む。
- ・ 人や物、環境にかかわりながら遊びに取り組み、質の高い幼児教育を心掛ける。

課題

- ・ 一人ひとりの子どもの発達に応えるよう、保育力を高め、保護者と、子どもの育ちを共有し、保護者の支援に努めるようにする。

令和2年度の取組結果

〔概況〕

本年度はコロナ禍によって4月・5月は休園となり、6月に入園式をクラス毎に実施し、オンラインによる朝の会活動を行った。

6月下旬より毎日の自主登園を開始したところ、ほぼ全園児が登園することとなった。保護者の期待することは実際に登園し幼稚園で過ごすことであり、オンラインでは幼稚園の教育活動は成立しないことが判明した。行事においては中止や代替行事へ変更、或いは規模縮小やクラス毎での実施などで対応したが、新型コロナウイルス感染症対策上、止むを得ないと保護者にはご理解いただけた。

保育内容については、安全を第一とし、園として子どもの意欲を大切に育てることを考慮し、学年主任を中心に検討した。本園の教育目標を達成するために、衛生環境を整え、戸外・室内で体を十分に動かしてのびのびと遊ぶ、または創意工夫を凝らして自由製作ができるようにした。制限がある中でも、子どもたちは柔軟な対応力を発揮し、以前と同じように友だちと関わりを深め、意欲的に遊び、活動に取り組むことができた。

取組目標	取組結果・進捗状況	達成状況
保育の計画性	新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、行事・製作・自由遊び・昼食などを可能な限り通常の保育に近づけるよう考えて、取り組んだ。定期的に打ち合わせを行い、健康に配慮しつつ、遊びや製作を可能な限り行えるよう検討し、行事の縮小や中止、生活習慣の見直し、クラス活動の見直しなど現状に合う内容で実施した。 毎週、学年毎にクラス活動報告と反省を行い、月の保育計画の策定を行った。	A

保育の在り方，園児への対応	毎週，学年毎にクラス活動報告と反省を行うことで園児の様子について共通理解と次週活動の確認を行った。現在の園児の状況に見合った活動を計画し，クラスを越えて園児の補助を円滑に行うなど協力体制も整えられた。製作では完成日数や内容を見直すことで，密を避け，一人ずつ丁寧に指導することが可能になった。また，自由遊びやクラス活動の時間が増え，園児がさらにのびのびと過ごすことができた。	B
保育者としての資質や能力・良識・適正	目黒区私立幼稚園協会主催のオンラインによる研修に参加し，資質や能力などの向上に努めた。 新型コロナウイルス感染症対策のため，夏期研修及び外部研修は開催されなかった。年度末に目黒区幼稚園協会主催の研修にオンラインにて参加した。	B
保護者への対応	基本的に担任が対応し，不明点などについては上司への報告・連絡・相談を行った。重要事項については窓口を園長に集約するなど情報管理を徹底した。	B
地域の自然や社会とのかかわり	狛江園芸でジャガイモとサツマイモ掘り，目黒不動尊でサツマイモ掘りを行い，施設の方との交流や自然との触れ合いを実施した。 新型コロナウイルス感染症の影響により，遠足，お泊り保育，お餅つきと警察署・消防署・老人ホームへのお餅届けと交流などの行事，預かり保育において本校の中学生，高校生との交流が中止となった。	B
保健衛生	新型コロナウイルス感染症対策として，アルコール除菌製品の用意やA I サーマルカメラの設置などの環境整備は概ね揃えることができた。	A
広報	ホームページのブログに写真やコメントにて行事の様子を配信した。	B
管理運営 (分掌・会議・委員会・財政・施設・設備など)	施設・設備の修繕・改善箇所があった場合，園長へ報告し，すぐに対応した。会議や委員会で決定した内容を必要に応じて打ち合わせにて情報共有した。	B

※【A達成できた，B大体達成できた，Cあまり達成できなかった，D達成できなかった】

令和3年度の評価項目及び方策

取組目標	取組方策	取組スケジュール
保育の計画性	① 社会情勢に合わせて保育内容を見直す。 ② 定期的な会議を行い、月案、週案を策定し、園児の成長に合わせて接する。	① 主任会議 ② 月案は各月末に行う。週案は各週に行う。
保育の在り方、園児への対応	① 定期的な会議を行い、クラス毎の園児の様子を共有し、どの教員でも全ての園児を育成していけるようにする。 ② 園児の成長と健康を第一に考えて環境を作り、言動に注意し、笑顔で接する。	① 定期的な職員会議を実施する。適時上司へ報告をする。主任会議を行う。 ② 毎日の朝礼を行う。
保育者としての資質や能力・良識・適正	園内研修及び目黒区私立幼稚園協会研修、外部研修会への積極的な参加と情報の共有を徹底する。	園内研修及び外部研修の予定に準ずる。
保護者への対応	① 情報統一、情報共有を徹底する。 ② 言動や表情に注意し、正確に情報を伝える。	① 毎日の朝礼を行う。 ② 適時上司へ報告をする。
地域の自然や社会とのかかわり	消防署や警察署の見学や、じゃがいも・さつまいもの苗植え・収穫などを通じて地域との交流をし、学びを深める。	各施設の予定に準ずる。
保健衛生	感染症対策に重視した安全衛生環境の改善をする。	毎日、降園後にアルコール消毒を行う。保健計画の予定に準ずる。
広報	ブログにて保育活動の積極的な配信を行う。	毎週配信する。
管理運営 (分掌・会議・委員会・財政・施設・設備など)	担当者を割り振り、記録・情報共有を必要に応じて行う。	各係りの予定に準ずる。